

スマートフォン対応サイトのご提案

モバイルファーストインデックス(MFI)に向けた Web 対策

モバイルファーストインデックス(MFI)とは？

2018年3月27日に Google ウェブマスター向け公式ブログにおいて、正式にモバイルファーストインデックスの開始が発表されました。

Google が発表したモバイルファーストインデックス(Mobile First Index、MFI)とは、これまで検索エンジンがパソコンサイトのコンテンツをもとにインデックスしてコンテンツの質を評価していたのを一変させ、スマートフォンサイトを評価の主軸にしてインデックスするという方針転換のことです。



簡単に言うと、モバイルファーストインデックス導入後は、PC サイトではなく、スマホサイトのコンテンツが検索順位を決めることになるということです。

モバイル向けページが用意されていないサイトは MFI の影響を受けることになる

ページに関しては、モバイルファーストインデックス導入後であっても PC サイトの各ページがインデックスされるため、Google の検索結果に表示されなくなることはありません。

しかし、PC サイトのページをそのままの形でスマートフォンで開いた場合、ユーザービリティ(使い勝手・操作性)の面で評価が大きく下がる可能性が高くなります。

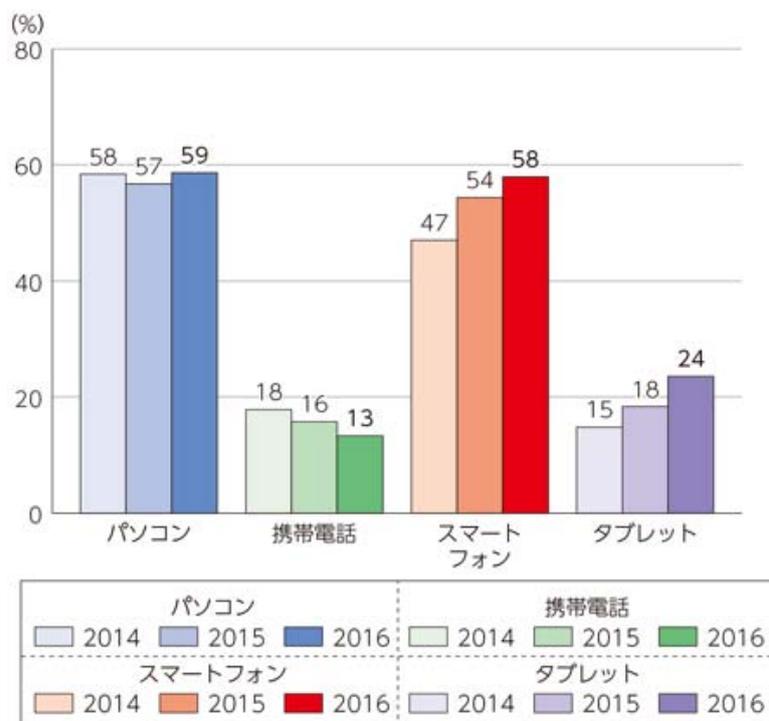
どんな対策が必要か？

Google がPC サイトとスマホサイトの比重を逆転させる大転換を発表した背景には、スマートフォンからの検索利用回数が爆発的に増えていることにあります。同社は、2015 年にモバイル検索の割合が過半数を突破したと発表しました。

すでにパソコンから検索している人よりも、スマートフォンやタブレットから検索を利用している人のほうが多いということです。

【参考データ】

インターネット利用機器の状況(個人)(全体)



(出典)総務省 通信利用動向調査

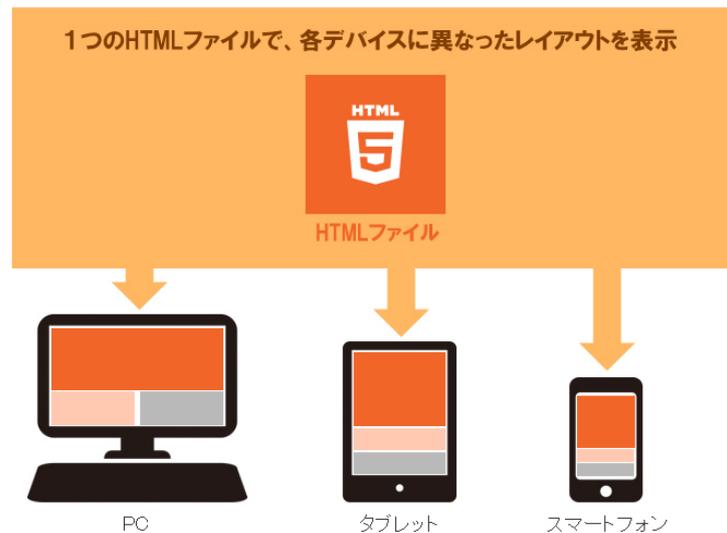
この流れから、今後も Google はモバイルサイト重視の施策を打ち出してくるはずですので、お客様のホームページがスマートフォン閲覧に対応していないのであれば、スマホ対応のホームページへのリニューアルをご検討ください。

当社では、スマートフォンやタブレットなど、あらゆるデバイス端末に対応するレスポンス Web デザインによる Web サイトの構築をお薦めいたします。

レスポンシブ Web デザインとは？

レスポンシブウェブデザインとは、PC、タブレット、スマートフォンなど、複数の異なる画面サイズを Web サイト表示の判断基準にし、ページのレイアウト・デザインを柔軟に調整するマルチデバイス対応の構築手法です。

レスポンシブウェブデザインでは、1つの HTML ファイルを、CSS3 (Media Queries) で制御し、異なる画面サイズに応じてページのレイアウト・デザインを調整します。



現時点でのモバイルファーストインデックス対策として最適な手法は、サイトをレスポンシブ Web デザインにすることです。

今後の Web サイトに関しては、モバイル主体になることは明確ですので、それを見越してホームページ環境を整えることが望ましいといえます。

モバイルファーストインデックスからの影響を受けないだけでなく、サイトがモバイルに対応していないことからのデメリット解消にも繋がりますので是非、ご検討ください。

ご質問・ご相談・見積りの依頼など、お気軽にお問い合わせください。
直接、お伺いしてのご相談も無料で承ります。

株式会社グローバルアソシエイツ
担当：木谷(KIYA)

お電話でのお問い合わせ：090-3572-6441

メールでのお問い合わせ：k.kiya@global-associates.co.jp